



福智町議会だより



〈主な内容〉

- 園児運動会・いきいきサロン
- 議会報告・委員会報告
- 本会議（一般質問）

表紙：福智中央保育園（福智町伊方）



議会を傍聴しませんか!!

本庁舎4階の傍聴席入り口で、住所、氏名等を受付票にご記入いただき、受付箱に投函のうえ議場傍聴席にお入りください。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

（☎0947-22-7772）

9月は敬老の日ということで
公民館での「いきいきサ^oロン」を見学しました

会長の 大久保一尋 ^{かずひろ} さん



これから高齢者が増えるので
活動支援金や助成金を増やして
活動を支えてほしい



体操教室中の
上野4区公民館です

みなさん仲良く体操されていました！

世良とも子 ^{ともこ} さん

月1回だけど楽しいのでいつも心
待ちにしています。
地域の情報も共有できます。



社協の 原田 圭輔 ^{けいすけ} さん

子ども達が団地のゴミに火をつけて
遊んでいた。冬になるとそんな
遊びが増えるかもしれないので
注意してほしい

太田トシエ ^{としえ} さん



9月の広報がまだ届いていませ
ん。今月は休みですか？娘も子ど
もさんの誕生日写真楽しみにして
るんですよ
→町に連絡して届けてもらいました



赤池2区公民館 です

地域の情報などを先ず説明
心配事なども話し、後半はゲーム
でした



柴田 良江 ^{りやう} さん



- 新しいゴミ分別表を早く作って
- 医療負担が2割になり入院費は
高く驚いた
- 家の風呂が古くなり手すりを付
けたい
→社協と包括支援センターが相談
にのることになりました

中村美代子 ^{みよこ} さん
(ボランティア連絡会)

- 燃えないゴミのびんの袋が大き
くて重たい
→小さい袋ができることを説明
- 議員全員が町民の声を聞いて
ほしい

市場保育園



赤池保育園



子ども達も先生もはだしです
風が冷たいけど、
子ども達は元気です

10月20日
赤池4保育園合同
体育のつどい

「動物村のおまつり」が
始まるよ！

昨日の雨が止んで
お天気になりました。

上野保育園



中尾保育園



令和6年 第3回福智町議会
(9月13日 定例議会)

議案一覧と賛否結果(電子採決システムによる)



賛成 ○ 反対 ×

議案番号	議 案 名	1 浦田	2 森野	3 田 寄	4 石 谷	5 橋 本	6 尾 崎	7 小 松	8 木 戸	9 朝 部	10 楠 木	11 堀 江	12 沼 口	13 高 津	14 木 村	15 日 比	16 矢 野	17 原 田	18 皆 川
議案第36号	福智町個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	福智町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全 員 賛 成																	
議案第38号	福智町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	福智町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全 員 賛 成																	
議案第40号	福智町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄権	○	
議案第41号	令和6年度福智町一般会計補正予算(第2号)について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	令和6年度福智町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	全 員 賛 成																	
議案第43号	令和6年度福智町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	全 員 賛 成																	
議案第44号	物品売買契約の締結について	全 員 賛 成																	
議案第45号	福智町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全 員 賛 成																	
議案第46号	福智町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全 員 賛 成																	
議案第47号	福智町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全 員 賛 成																	
議案第48号	田川郡町村公平委員会委員の選任について	全 員 賛 成																	
議案第49号	福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	下田川清掃施設組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第51号	下田川清掃施設組合の解散について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第52号	下田川清掃施設組合の解散に伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第53号	田川郡東部環境衛生施設組合からの脱退について	全 員 賛 成																	
議案第54号	田川郡東部環境衛生施設組合からの田川郡川崎町、田川市、同郡糸田町及び同郡福智町の脱退に伴う財産処分について	全 員 賛 成																	
議案第55号	田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄権	棄権	○	○	○	○	○
議案第56号	令和6年度福智町一般会計補正予算(第3号)について	全 員 賛 成																	
請願第2号	義務教育費 国庫負担制度 負担率の引き上げをはかるための、2025年度 政府予算に係る 意見書採択の請願について	全 員 賛 成																	
発議第2号	福智町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	棄権	○	×	○	○
認定第1号	令和5年度福智町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全 員 賛 成																	

議
長

9月 議会報告 本会議 委員会報告

総務文教常任委員会

9月5日(木)

主な質疑・意見等

質疑

缶・ビンのごみ袋の在庫が残っているので、小さいサイズのごみ袋を新しく作

答弁

現在の在庫が来年3月までにはある程度消費できると見込み、来年の4月以降

質疑

ペットボトルのキャップを外してもリングの部分が残る。取れない場合はど

答弁

基本的にはペットボトルも燃えるごみの分類になるが再資源化の観点からペットボトル専用のゴミ袋に入れてリサイクルをお願いしている。分別が難しい場合、ペットボトルに関しては燃えるごみ袋に入れていただく。

質疑

4月からごみを大任まで運ぶことになるので、距離が遠くなり、町民からごみ袋の値段が上がるのではないかと

答弁

町民のみな様の負担にならないように、ごみ袋の値段は据え置きで考えている。

意見

下田川クリーンセンター伐採費用の財源の内訳について尋ねる。福智町で予算計上しているが、糸田町からはこの金額について予算計上する申し入れをしており、入札結果に応じて糸田町の負担割合の金額を請求する。事後ではなく、予算計上前に事前協議を密に行うべきではなかったのか。今後糸田町と問題にならないようにしてもらいたい。

質疑

温泉施設補修工事費1,250万円について尋ねる。

答弁

日王の湯の工事は、家族風呂及び温泉棟のエアコン補修工事、浴室の天井ダウンライト交換工事、井戸水汲み上げポンプ工事である。

質疑

今後の温泉施設の方向性を町長に尋ねる。

答弁

温泉の民間移譲も考えている。



厚生常任委員会

9月6日(金)

主な質疑・意見等

質疑

福智町家庭的保育事業の基準が厳格な理由を尋ねる。

答弁

国が保育士の配置基準を3歳以上4歳に満たない児童15人に対して保育士1人、4歳以上の児童25人に対して保育士1人に今回改正した。過去75年間ほど配置基準は変わっておらず、保育士1人あたりに対しての児童数が多すぎたことが背景にある。

質疑

今回の条例改正とこども誰でも通園制度との関係性について尋ねる。

答弁

「こども誰でも通園制度」は福岡市と北九州市が実証実験を行っている。令和8年度をめどに各自自治体という話はあるが、今回の保育士の基準改正とは異なる制度である。

質疑

今後の新型コロナワクチン接種について尋ねる。

答弁

今年度は国からの補助金があるため、昨年度の集団接種から今年度は定期接種へと切り替わり、インフルエンザワクチン接種と同じ扱いとなる。



産業建設常任委員会

9月6日(金)

主な質疑・意見等

質疑

上金田地区農倉倉庫解体工事165万円の内容について尋ねる。

答弁

上金田の旧ライスセンターの附帯設備である管理棟(ハウス)の2棟の解体費用である。

質疑

現在の路肩の草刈りや落ち葉の清掃状況について尋ねる。

答弁

町道の維持管理に努めてはいるが、広範囲に及ぶため町民の通報により現場確認することもある。今後はパトロール等を強化し、より一層の維持管理に努める。

質疑

輝ヶ瀬道路の着工時期について尋ねる。

答弁

国土交通省の許可が出る10月以降を予定している。

意見

町有地の維持管理を減らすためにも、早く平原団地跡地を売却してもらいたい。

質疑

上野病院の下^{かし}の土砂崩れになっていた場所は業者の瑕疵はなかったか。

答弁

法面工事の際に水脈が出てきたため、ふとんかご等で排水処理を行った。業者の瑕疵はない。



はてなメモ

ふとんかごとは



はてなメモ

業者の瑕疵とは
目的物が契約に
適合しないこと

一般質問

(令和6年第3回定例会)

議員8人が町政を問う

一般質問は、町の行政全般にわたって、町長や教育長などに、方針や説明を求めるものです。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。
本議会での傍聴をお待ちしています。

質問者	質問事項	ページ
朝部 壽	各行政区の今後について 今後のゴミ収集について	8
尾崎さつき	带状疱疹予防接種費用の助成について 軟骨伝導イヤホンの導入について 町の健康診断について	9
原田 幸美	学校給食について 請願・陳情書について	10
小松 繁信	下田川清掃施設組合の規約の変更について 最終処分場について	11
森野 和彦	職員採用と職員研修について 田川地区広域環境衛生施設組合について 学校教育について	12
高津 鶴己	小中学校の教科書選定等について 少子化対策について 独り暮らしの高齢者対策について	13
木村 幸治	防災無線について	14
田寄みゆり	国保負担金の減免・免除って何？ 新体育館建設、どうなっている？ 身体を守るために帽子をかぶろう	15

※各議員が質問した事項の中から抜粋して掲載しています。

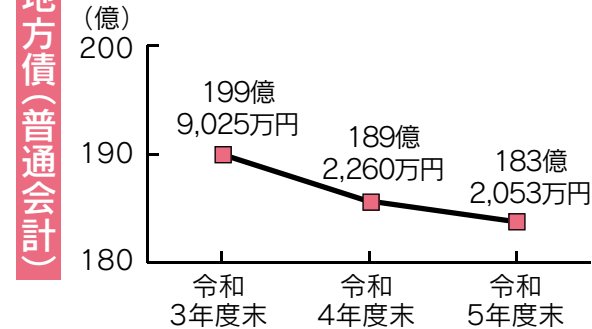
決算特別委員会

9月10日(火)

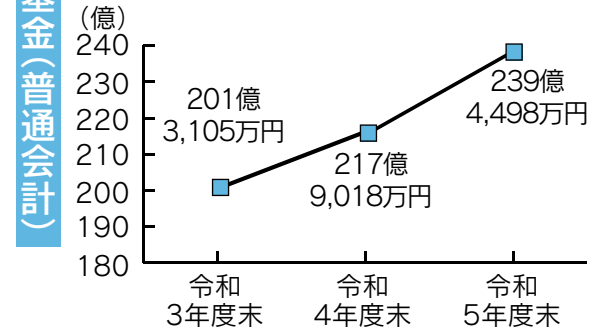
令和5年度 決算概況

区 分	歳 入	歳 出	差 額
一 般 会 計	262億1,669万円	250億6,261万円	11億5,407万円
住宅新築資金等貸付事業	5,295万円	4,674万円	6,202万円
国 民 健 康 保 険	26億1,021万円	24億9,267万円	1億1,754万円
後 期 高 齢 者 医 療	3億2,949万円	3億2,699万円	250万円
町 立 診 療 所 事 業	2億1,829万円	3億3,249万円	▲1億1,419万円
田川郡町村公平委員会	369万円	62万円	307万円

地方債残高



基金総計



福智町議会議員定数削減特別委員会最終報告書

1. 特別委員会の設置及び組織

- (1)設置年月日 令和5年9月6日
(2)付 託 事 件 福智町議会議員定数削減
に関する事項
(3)委員構成(委員定数18名) 18名 全議員

2. 設置の経緯

現在の福智町の議員定数は、平成27年12月に「20人」から「18人」に条例改正し、それ以降定数「18人」で2回の議会議員一般選挙が執行された。本町における少子高齢化と人口減少は著しく、平成27年の人口は22,781人であったが、令和6年3月末には21,085人に減少した。そこで議員定数について検討を行うため、令和5年第3回定例会において、全議員18名をもって組織する「福智町議会議員定数削減特別委員会」(以下「委員会」とする)を設置した。

3. 調査経過 (委員会開会状況)

- 第1回 令和5年11月 7日
第2回 令和6年 1月12日
第3回 令和6年 8月 6日
第4回 令和6年 9月 4日 最終委員会

第2回の委員会(出席16人・欠席2人)では、その後定数削減をするか現状維持かのみ多数決を取った結果、賛成12人、反対3人(議長は除く)となり、定数を削減することに決定した。

第3回の委員会(出席16人・欠席2人)では、議員定数の削減人数について様々な意見が出たが、削減人数の多数決を取ったところ、1人削減4名、2人削減4名、3人削減5名となった。

第4回の委員会(出席18人・欠席0人)では削減人数について協議をおこなった。最終的に、出席委員の挙手により削減人数を決定した。挙手の結果は次のとおりである。

削減人数	賛成者数	賛成議員
▲1人	12人	浦田、田寄、石谷、橋本、小松、木戸、朝部、堀江、沼口、日比生、原田、皆川
▲2人	0人	なし
▲3人	4人	尾崎、楠木、高津、矢野
▲4人	2人	森野、木村

最終的結果について。令和6年9月4日に上記の通り決定した。



朝部 壽 議員

各行政区の今後について

問 旧三町の合併が施行され、来年3月には20年目の節目になる。コロナ禍の関係で空白のまま改選後に区長会は、再スタートし各行政区の人口減少に伴い、今後行政区として成り立たない地域もあり、行政と区長会で議論を重ねている状況である。今後、合併も含めて町長と教育長の見解を尋ねる。

答 町長 令和5年10月に、

合併等についてアンケートを実施した。全体の10%が必要、約60%が不要との結果だった。やはり合併に対しては否定的な意見が多く、実施されてはいない。

答 教育長 教育部門もコロナ禍以降、PTA活動や時に応じた集まりが、なかなか進まないという理解している。

問 行政区の活動を行う上での問題や、今後の課題について、町長そして教育長の見解を伺う。

答 町長 問題課題は、やはり地域性がいちばんの壁で、働き方世代の若者達が、携わらないと活動は前進しない。

答 教育長 行政区の活動課題は、高齢化から若者へと活動も変えて、町も行政区も共に魅力を作っていくという形が、今からの課題ではないかと考える。

問 行政区の存続は、行政や行政区にとっても大事なことで、現在、いろんな原因は電気料金の高騰や物価の値上げ等で各家庭は厳しい状況に余儀なくされている。小さな行政区は外灯防犯灯の支払いが非常に厳しい状況でもあり、住民の安心安全を守るためには外すことが出来ない。財政が厳しい中ではあるが、補助金等を是非考えて欲しい。

答 町長 広域に進行中のゴミ施設は、令和7



▲LED防犯灯

答 町長 外灯防犯灯については、住民の安心安全を守るためには、この補助金については公益性があるので、検討をさせていただきたい。

今後のゴミ収集について

問 広域に進行中のゴミ施設は、令和7

答 分別が難しい場合は、可燃ゴミとして、赤いゴミ袋に入れて出していたきたい。

答 税務住民課長 年4月1日の開業予定である。今後、ゴミ収集の資源ゴミのペットボトルで、お茶やジュース類のキャップは、高齢者でも開けられるが、その他、醤油・ソース・ポン酢等のキャップは、固くて外せないが、このような場合の分別は、どのようにするのか。



▲ペットボトルの出し方

る。難聴者に対して有効的と考えられるので購入を検討したいと思う。

問 特定健診について 特定健診は、40歳から74歳までが対象となるが、今回は35歳からとなっている。対象者の人数と申し込みのあった人数を尋ねる。



▲軟骨伝導イヤホン

町の健康診断について

問 特定健診は、40歳から74歳までが対象となっているが、今回は35歳からとなっている。対象者の人数と申し込みのあった人数を尋ねる。

答 町長 健診の受診方法を考慮しながら、対象者の拡大を図っていききたい。

軟骨伝導イヤホンの導入について

問 軟骨伝導イヤホンは、耳の穴をとらず、耳の穴に深く差し込む必要がなく痛みも少ない。また片耳にかけただけで雑音もなく、相手の声はつきり聞こえるので、難聴者のプライバシーの保護にもなるし話が理解できるので、時間も短縮され住民サービス向上にもつながる。町の窓口業務に導入してはどうか。

答 町長 この軟骨伝導イヤホンは、価格がそんなに高価でないことを承知してい

帯状疱疹予防接種費用の助成について

問 帯状疱疹は、80歳までに3人に1人が発生すると言われ、皮膚症状だけでなく、非常に痛みを伴う疾患です。帯状疱疹を発症した人の20%が合併症の帯状疱疹神経痛となり、高齢者はその痛みに苦しみ、動けなくなるため生活の質が落ち寝たきりになり、認知症になりやすくなるというデータが出ている。一日も早くワクチン接



尾崎さつき 議員

答 健康子育て支援課長 種の助成をしてはどうか。現在国の厚生科学審議会

で、有効性であったり、安全性、費用対効果などについて議論されている。国の動向を注視しながら、慎重に検討していきたい。



▲帯状疱疹





原田 幸美 議員

学校給食について

問 学校給食が無償化になって半年経つが、保護者の状況はどうか。

答 教育長

令和6年度より福智町の義務教育の給食を無償化させていただいた。教職員は小学校4900円、中学校5600円支払っている。いろんな組織から、物価高騰化の中でありがたく感じているという話を伺っている。

問 確かに無償化になつて保護者も喜んでおられると思うが、滞

納額5600万円の徴収はどうなっているか。

答 教育長

令和2年度5692万円の滞納額があったが、徴収を強化し、令和5年度は4200万円の数字となっている。

問 滞納者に対して提訴は考えていないのか。

答 教育長

今後、顧問弁護士などと連名による催告書の送付、訴訟提起による法的な強制措置の実行など費用対効果も鑑みつつ、公平性の観点から適切な徴収手段

を模索していきたいと考えている。

意見 私が見知っている範囲では保護者が20年30年払ってない方がおられ、これを放置してきたこと自体が行政の責任だと思



▲給食を調理している様子



請願・陳情書について

問 各地区より多くの請願・陳情書が提出されている。農地関連について基盤整備で行うと回答しているが、基盤整備は簡単にできる訳がない。どういうつもりでこういう回答しているか。

答 建設課長

各地区からの要望内容について、補助事業を活用できるのか、町の単独事業で行うのかを判断し、回答を行っている。基盤整備事業は地元調整や事業採択に時間を要するので、事業規模等総合的に判断しながら、個別対応を行っている。

意見 陳情書請願書を出しても、実行しないと不信感を得る。誠意ある取り組みをやっていたきたい。



▲基盤整備工事の様子

下田川清掃施設組合（以下組合と言つ）の規約の変更について

問 今回組合を解散させる。また、組合

の財産を処分する。組合には約10億円の積立金があるが、土地や建物と一緒に処分をする。これは組合にとっては重大な案件である。組合は計12名で議会を構成しているが、この組合議会には一度も提案されず、再三要求したが、一度も審議されていない。議会



小松 繁信 議員

にかけ議員の意見を聞こうともしないで今回も追加議案で上げた。追加議案では委員会での集中審議ができない。審議する場さえ与えない。何故か。

答 町長

地方自治法の規定というところで進んでおり、財産処分についても同法の規定というところに縛られており、組合議会を省き福智町議会の議決を求めることとした。

意見 法の下に進んでいくということだ

最終処分場について

問 赤池、市場地区のいちばん高いところにある最終処分場には、焼却灰や不燃物等いろいろなものが約13万㎡埋まっている。本来ならば撤去しなければならぬ土であるが、これをそのまま埋めて表面を50cm土で覆つて中を保護している。しかし僅か



▲下田川清掃センター

が、組合議会の審議を省いて良い、議決も必要ないとどこにも書かれていない。これを無視されることは非常に残念である。

50cm土を覆つただけでは、今後地震や大雨によつて剥離し、亀裂が入り中の土が流出する。また何らかの化学反応を起こす可能性も十分あると思う。これらの対策は考えているのか。

答 町長

最終処分場については私も同じ意見である。これから先何が起るかわからない。覆土の上の舗装、雨水を下に流さない処理、最終処分場の周囲の排水溝の整備等を次世代に残すこ

となく、自分たちが現役の時に処理することを糸田町とも双方の合意をしている。最終処分場の土を全部撤去すれば、赤池、市場地区の住民は安心して生活ができるが、この土を残すのであれば将来にわたつてきちんとした対策を立てることをお願いする。



▲最終処分場

缶とビンのごみ袋について

来年度から缶・ビンそれぞれ分けて廃棄を

現在、飲料の缶類とビン類のごみは、「缶・ビン類ごみ袋」に入れ一緒に廃棄していますが、来年度4月から、「缶専用のごみ袋」と「ビン専用のごみ袋」に分けて廃棄するように変わります。「缶専用のごみ袋」は従来の大きさの袋、「ビン専用のごみ袋」は一升瓶が2・3本入る大きさの袋になる予定。詳細が決まりましたら町HPなどでお知らせします。

【現在】缶・ビン類専用袋

令和7年4月1日以降

缶専用ごみ袋

ビン専用ごみ袋

①乾電池・スプレー缶・カセットボンベは不燃ごみとして、青色の袋で分別します。②スプレー缶は火を附けずに、屋外で乾いた中または空気にし、不燃ごみとして青色の袋で出してください。③フタは外して、プラスチック製は可燃ごみとして青色の袋、金属製は不燃ごみとして青色の袋で出してください。④リサイクルマークが裏面に記された缶・ビンは、分別して白色透明の袋で出してください。ただし、洗浄されない、分別方法が不明、リサイクルマークがない、フタを蓋り所せないなど、リサイクルが困難な缶・ビンは不燃ごみとして青色の袋で出してください。

アルミ リサイクル GOALS 11 100%

▲缶とビンのごみ袋について



森野 和彦 議員

職員採用と職員研修について

問 今年度職員採用試験を実施するの

か。また、来年度は実施予定か。

答 町長 計画的に調整して

いるため、今年度は実施しないが、来年度は実施する方向で考えている。

問 福智町民単独での採用枠を設ける予定はあるか。

答 町長 現在は考えていないが、災害時には近くの人材が欲しいので、今後考える必要がある。

問 令和5年度の職員研修実績を知りたい。

答 町長 県での個別職場研修が28回。町独自のハラスメント研修、人事評価研修などを8回実施した。

問 研修内容はどのように計画しているか。

答 町長 県での個別職場研修が28回。町独自のハラスメント研修、人事評価研修などを8回実施した。

答 町長 個別研修に加え、情報セキュリティポリシー研修、人事評価研修、個人情報保護研修を実施する予定である。



▲職員研修

田川地区広域環境衛生施設組合について

問 来年4月1日稼働予定の新ごみ処理

場は1市6町1村共同の処理施設だが、全市町村の同意が国からの補助金を受ける条件と思う。1自治体でも同意が得られない時はどうなるのか。

答 町長 この新しい組合については各自治体議会に一括して提案されるが、同意が得られなかった場合は、

県知事への許可申請ができない。来年3月までに県の許可が出なければ、4月から田川地区のごみ処理ができない。

問 それでは田川地区全ての住民に影響

が出るのではないか。今後

答 町長 の見通しはどうか。

問 議会の承認をいた

問 夏休みが終わり2学期に入ったが、不登校数は昨年と比較して改善されたか。

答 教育長 昨年と比べて、若干増えて65名となった。改善方向には進んでいないように思えるが、自宅で学習できる学力の保証を、今後もオンライン教育などの形で実施する予定である。



▲新ごみ処理場



高津 鶴己 議員

小中学校の教科書選定等について

問 小中学校の教科書選定はどのような

形で行われているのかお尋ねする。

答 教育長 教科書改定は4年

に1回、全教科一斉に行っており、中学校は今年度採択という形で進んでいる。採択協議会を立ち上げ、選定部会の中で検討している。

問 小学校の時間割は4年から6年は毎日6時間授業（1時間は1

コマ45分）で、国が定める年間の標準時数は1015時間となっているが、福智町はどうなっているか。

答 教育長 各学校が計画する

授業時間は1020時間から1035時間で国が定める標準時間を上回っている。

少子化対策について

問 福智町独自で行った

少子化対策、或いは国の政策に上積みした施策はどのようなものがあるのか説明されたい。

答 町長 町独自で行った少

子化対策は令和5年度より実施している保育料の完全無償化、平成24年度からはこども医療費助成制度、ひとり親家庭医療費助成制度、また令和2年度には結婚新生活支援事業（建物の購入やリフォーム、家賃・引越等）の補助、令和



▲現在使用している教科書

独り暮らしの高齢者対策について

問 独り暮らしの後期

高齢者（2,002人）に対して町はどのような施策を実施しているか。

答 高津 高津課長

地域包括支援センターと連携して定期的な見守り訪問や民生委員等による訪問活動を行っており、支援が必



問 独り暮らしが困難だと思われたら関係者と相談の上、病院、老人施設等への入居を勧めているのか。令和5年度の実施件数は。

答 高津 高津課長

地域包括支援センターや専門職といった関係機関と連携して病院の受診や施設の入所について家族と調整、相談を行っている。令和5年度は29件実施した。



木村 幸治 議員

防災無線について 質問する

問 台風10号は大型で、九州に上陸後速度を落とし、29日朝から強風で前にも進めない状況の中、高齢者避難情報が出たが、町民にどのように情報を伝えたのか伺う。

答 町長 台風10号関連の放送は、自主避難場の開設や閉鎖、ごみ収集の中止、ふくるバスの運休、また声が聞きにくい等の問合せがあった。

問 あった。他の媒体での配信を含め、うまく情報伝達出来たのかについて伺う。

答 町長 福智町ホームページ、町の公式LINE、テレビ各局の防災情報、携帯電話のエリアメール、福岡県の防災メールまもるくん、などである。

問 暴風雨の中での避難行動は危険である。安全に避難できる配慮を願う。大型で危険された

が、最接近前までが強く、その後は衰えた。

避難場所の一つ方城での場所変更について伺う。

答 町長 自主避難場の方城エリアは、方城分館ですが、浄化槽の不具合により館内トイレが利用できず急遽隣の方城児童センターに変更した。

問 被害状況について伺う。

答 町長 主な被害は、町道への倒木、カーブミラーのずれ、建物では、町営住宅や学校施設の雨漏り、また瓦や雨樋などの被害である。

問 防災無線には戸別受信機があり、私も借りているが、防災情報（報）を聞き取れる装置で、

100台以上あるが、使用状況について伺う。

答 町長 貸与で各行政区長・公民館での活用、消防関係出先施設の一部に貸与設置している。

問 受信機は、何台あって今何台使用されているのか伺う。

答 町長 146台で、消防関係等の組織に貸与したが、近年はライン、グループライン等で、現在は激減をしている。

問 何台活用されているのですか。

答 町長 貸与者の中で、役を引いた方等、回収出来ない状況もあり、現在使用可能は50台である。



▲個別受信機



▲台風10号による倒木

意見 未活用等、管理不十分と理解でよい。防災時に役立つ装置であり、有効活用を求める。



田寄みゆり 議員

国保負担金の減免・免除って何？

問 国保の加入者から、診療費が払えないという相談はあるのか。

答 町長 診療費が払えないという相談はない。

問 国保加入者が生活に困った時に、診療費などを減額や免除できる制度があるが、この制度を町民に知らせているのか。厚労省からも周知の通知が出ているのではない

か。

答 町長 国保の加入者から、診療費が払えないという相談はない。

答 町長 国保の加入者から、診療費が払えないという相談はない。

意見 制度があっても利用できなければ受診できず、手遅れになることもある。制度を知らせ国からの財政措置も求めるべきではないか。

答 町長 国保の加入者から、診療費が払えないという相談はない。



新体育館建設、どうなっている？

問 町では新しい体育館建設の予定があるが、目的や計画を町民に知らせているのか。

答 町長 建設については、関係団体が参加した統廃合検討委員会で協議を行い周知できているが、計画が具体化したのちに広報でも知らせたい。

問 新体育館建設の現在の進捗状況はどうなっているのか。新しい施設より今の施設を整備してほしいとの声もある。

答 町長 新体育館は令和8年に完成予定。費用についてはまだ検討中。新施設への意見は検討委員会からも出ており参考になっている。

問 新体育館は町にとって適切な規模

か。新たな負の遺産にならないか。

答 町長 外部の団体を呼べるような総合体育館を計画しているのが、負の遺産にはならない。

意見 財政が厳しい中で作られる高額な施設なので、きちんと町民に説明を行ってほしい。



身体を守るために帽子をかぶろう

問 小中学生の通学時の熱中症が心配されるが、どんな指導を行っているか。

答 町長 気温測定や、体育用の帽子をかぶるよう指導し、日傘利用も許可している。

意見 環境省の調査では、紫外線による皮膚がんや白内障は、子どもの頃からの予防が重要であると報告されている。帽子をかぶることや日焼け止めを使うことを指導してほしい。





福智中央保育園を訪問し 子どもたちの日常をのぞいてみました！



さくらんぼリズム体操をする
3・4・5歳児。



「さくらんぼリズム」とは

単なるリズム遊びではなく、赤ちゃんから年長まで発達に応じて考案された動きとなっており、身体と脳の発達に大きく影響を与えています。

- ①足の親指の蹴りを大切にするため素足で行う
- ②ピアノ曲に合わせてリズムカルに



楽しそうに遊ぶ
1歳児



2歳児になると
ここまでできるようになるよ！



先生！
もっと早く
押して！



ちょっぴり恥ずかしがりやの
モルモットのモッチくん！
毎日年長さんがお世話しています。



園庭で遊ぶ時は
い草ずりき履いて
足の親指を鍛えます



保育で大切にすること

こどもの生命の安全。健康と
発達を保障し21世紀に豊かに
生きる力を共に育てます。

中岡宏美 園長